

令和3年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3

(園番号) No.726

(園名) えばたこども園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) ①・各クラスでの話し合いを行い、同じ意識を持って教育・保育を行う。 計画作成→実践→評価→改善（PDC A）を実践していく。 ・ミーティングにて活動内容についての申し合わせを行い、連携を図っていく。 ②全体的な計画・保育課程・年間指導計画の見直し、作成を行い、職員間で共通理解する。 3歳未満児は「3つの視点」「5領域」、3歳以上児は「5領域」「10の姿」を意識した指導計画の作成を行う。	(1) △	・全体的な計画・保育課程の見直し、作成をし、職員は各自で目を通す。  ・年齢別年間指導計画の見直しができなかった。
		(2) ①自己評価、「子どもの人権擁護」セルフチェックを実施し、保育の振り返りや課題をみつける。	(2) ○	
		(3) ①気になる子に対し、「子育てファイルふくいっ子」を活用し、発達状況と課題を把握して保育に活かしていく。	(3) △	・保育カウンセラー対象児に活用
		(4) ④エピペンの使い方等について研修を行い、食物アレルギー児の対応について職員間で共有する。 ⑧⑩各マニュアル（お散歩マップ、各災害時における対応など）の見直しと確認を全職員で行う。	(4) ○	・エピペン携帯のアレルギー児が在籍しているため、エピペンの使い方等の研修を行い、職員全員で対応できるようにしていく。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) ①正規職員の研修報告（非正規職員は回覧にて）を行い理解を深め、日々の保育に活かしていく。 ②「みあいっこ」の実施、子どもの育ちや環境構成などについて意見交換をする。	(5) ○	
		(6) ③園長研修会による共通理解。	(6) ○	
		(7) ①市町アドバイザーである園長が活動を行い、自園の保育に活かしていく。	(7) ○	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) ①・個人面談を実施する。 ・10の姿や学びに視点をおいた写真入り保育活動を玄関掲示したりクラス便りで発信していく。	(8) ○	・各年齢から見た遊びの中の学び合いを季節毎に4回掲示した（写真やつぶやき等）。
		(9) ①・栄養士による給食メニューやおやつレシピを紹介する。 ・毎月の発育指数をもとに、痩せすぎや太りすぎの園児の保護者に栄養指導を行う。 ②看護師による手洗い、歯みがき教室の実施。 ④一日保育体験を実施する（希望者のみ）。	(9) △	・引き続き（定期的）行う。  ・保育体験は、コロナウイルス感染症により実施せず。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) ①月一回、子育て広場を行う（子育てマイスター等の講師を招いての子育て広場を含む）。	(10) ○	
		(11) ①一時預かりの受け入れ実施。	(11) △	
		(12) 子育て広場にて、個別に育児相談に応じる。	(12) ○	
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13) ⑥福井県特別支援教育センター、福井県こども療育センターと必要な情報提供を行い、連携して支援していく。 要保護児童について子ども福祉課に情報提供を行う。	(13) ○	
		(14) ②④地区の連絡協議会等に参加する。	(14) ×	・実施されなかった。
		(15) ④・年長児を対象に、地区の保育園、こども園との交流の機会をもつ。 園外活動（地区の大島公園にてお散歩交流）を計画。	(15) ×	・実施されなかった。
	(16) ③子育て広場を行い、地域の子育て家庭の交流の場として開放する。	(16) ○		
地域の教育・保育機能を強化します	(17) ②地域の人材を積極的に見つけ、活用していく。	(17) ×		

IV子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ③学生による教育・保育体験の受け入れ。	(18) ○	
		(19) ③ホームページを通じて園の活動を発信する。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ②地域の子育てサークル等から申し出があった場合に場所の提供を行う。	(20) △	・ダンス教室（週1回）に場所の提供 来年度も引き続き実施。
(21) ②高齢者や大学生等のキャリアを活かした人材の活用。		(21) ×		
V安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) ①コロナ感染症対策を含む園の行事等の取り組みを見直し、園のあり方を考える。	(22) △	
		(23) 令和7年度予定の福井県保育研究大会の発表に向けて取り組む。	(23) ×	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) ③アクションプログラムに基づいた活動計画と実施。	(24) △	

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。